

# (事業所向け)放課後等デイサービス あごらクラブ自己評価

令和 3 年3月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切かどうか	13		1	
	②	職員の配置数は適切であるか	10	4		・人員配置基準の法令遵守を徹底してサービス提供を実施している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	2		
業務改善	④	業務改善を進められるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	4	2	・常勤職員が中心となっていることが多いため月に1回の全体会議は、全職員に出席してもらうように声掛けし、出席率の向上に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13	1		・保護者向けアンケート結果を職員の全体会議で公表し、職員全体で取り組めること等の提案と目標を共有するように取り組んでいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	6		・ホームページに公表しているが周知が不十分であるため保護者へのお知らせも実施していく。
	⑦	第三者による外部評価を行うために、評価結果を業務改善につなげているか	6	4	3	・第三者による外部評価は実施していない。
	⑧	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	3		・月に1回、職員研修を実施しており、令和3年度も継続していく予定。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	2		・月に1回、支援会議を開き、経過記録等を情報共有し、課題分析や目標と支援の方法を情報共有している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	6		・全職員が使用できる標準化された評価ツールは、導入されていないため導入を検討していく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	3		・担当者を決め、計画を作成し、他職員と協力して活動を実施している。

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	11	2		・担当者を決め、計画を作成し、他職員と協力して活動を実施している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	2		・平日のみ、休日のみ等の課題を決めて支援を実施している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	3		・児童の特性や個別支援計画に合わせて個別、集団支援を実施している。
	⑮	支援計画前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われている支援の内容や役割分担について確認しているか	14			・朝礼、昼礼を活用して情報共有と役割の確認を実施している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	8	4	2	・送迎業務により当日の振り返りが実施できないため翌日の朝礼、昼礼で実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	2		・記録漏れがないように支援当日に確認を徹底し、支援会議で支援記録を活用している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	2		・6カ月毎のモニタリング、必要に応じて3カ月でモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	11	3		
関係機関や	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	2		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11	3		・送迎時や電話で必要時に実施している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	5	4	・現在、対象者がいない。

保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	10	1	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	9	1	・相談支援員、障害福祉サービス事業所から情報提供の依頼があった際、情報提供を実施している。必要に応じて書面や電話対応等を行っている。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	5	
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	8	・新型コロナ感染対策のため実施していない。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	6		・地域で年に2回ある自立支援協議会に参加している。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	11	3		・サービス提供記録を使用して、日々の活動、様子を連絡している。必要に応じて、電話連絡、送迎時に直接伝達している。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援をおこなっているか	3	8	3	・保護者から要望がある場合は、児童との接し方、対応方法、環境設定を提案している。
保護者への説明	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	3		・契約時に説明し、同意を得て署名をいただいている。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	13	1		・保護者から要望がある場合は、随時、面談対応している。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	7	5	・新型コロナ感染対策のため令和2年度は、実施できていない。令和3年度は、感染状況に応じて実施を検討していく。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3		・苦情解決責任者、苦情解決第三者委員に報告し、改善点等を確認し対応している。

明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	11	1	・ブログを活用していましたが周知されにくいとため、令和3年度は、紙媒体での発信を検討している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	12	2		・個人情報関連の書類は、鍵付き書庫に保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14			・配布資料の漢字を減らす、文字数を減らす、写真を多用する等の対応をしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	6	・新型コロナ感染対策のため実施していない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12	2		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	6		年に2回ある避難誘導、避難訓練に参加している。児童が利用している時間帯であれば児童も一緒に参加している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	3		・外部研修への参加と伝達講習を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	2		・身体拘束が必要な場合は、支援会議で場所、時間、方法を確認し、個別支援計画を作成し直し、保護者の了承を得てから実施している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	6	2	・現在、対象者がいない。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	1		・月1回の全体会議にて前月のヒヤリハット、事故報告を周知してもらい対応策を共有している。	